

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 1月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去系燃料プール冷却浄化系連絡弁において、弁シート部に漏えい(残留熱除去系の圧力が燃料プール冷却浄化系へ抜ける)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	直流125V(B)蓄電池No. 17において、蓄電池液の比重の管理値外れ(比重測定値の低下)が認められたため、当該蓄電池を点検・修理。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	4号機高電導度廃液系受ポンプ(D)軸封部において、ポンプ運転中約10秒に1滴の漏えい(受皿に滴下)が認められたため、当該軸封部を点検・修理。 なお、ポンプ停止中は漏えい無し。	GⅢ	